

大 洗 議会だより

目 次

- 新年の「いあごわし」…………… 2
- 12月議会定例会…………… 3
- 町政を問う 5人登壇…………… 4



親子で楽しく正月飾りづくり
(親子ふれあいセンター「きらきら」にて)

No.208
2024.1.24

新年のごあいさつ



議長
飯田 英樹

新年あけましておめでとうございませう。

町民の皆さまには、令和6年の新春を健やかに迎えることと心からお喜び申し上げます。また、日頃より大洗町議会に對しまして、格別なるご支援、ご理解を賜り深く感謝申し上げます。

はじめに、1月1日に発生しました「令和6年能登半島地震」につきまして、お亡くなりになられた方々に謹んで深い哀悼の意を表すとともに、被災された地域の皆さまに心よりお見舞い申し上げます。今なお、不安な思いで過ごされている皆さまの生活が一日も早く以前の日常に戻られることをお祈りいたします。さて、本年は大洗町誕生70周年を迎える節目の年となります。

現在、私たちの生活を取り巻く環境は、相次ぐ増税と社会保険費の高負担、不安定な世界情勢による物価高騰や可処分所得の急激な減少により、年々、厳しさを増している状況であると言えます。また、少子高齢化に伴う人口減少をはじめ、町の経済活動の活性化、公共施設の在り方や災害に対する施策など様々な課題があり、それらの解決に向けて積極的に取り組むことが重要であると考えます。

大洗町議会といたしましては、町民の皆さまが、住み慣れた地域で生きがいを持って安心安全に暮らすことができ、住んで良かったと誇れる、魅力ある大洗になるよう、議員一丸となって、町政発展に全力を尽くしてまいる所存であります。

本年もなお一層のご支援、ご協力をお願いいたしますとともに、皆さまのご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます、新年の挨拶といたします。

謹んで新年のご祝詞を申し上げます。

菊	坂	勝	今	小	柴	伊	櫻	小	関	石	飯	大洗町議会
地	本	村	村	沼	田	藤	井	野	根	山	田	
昇	純	勝	和	正	佑	重	明	と	健	淳	英	
悦	治	一	章	男	美	豊		き	輔	樹	樹	

(議席順)

公職選挙法の規定により議会議員は、答礼のための自筆によるものを除き、年賀状を出すことが禁止されているため、本誌をもって年頭のご挨拶とさせていただきます。

12月議会定例会

12月議会定例会は、12月1日から5日の5日間の会期で開催し、議案等については下記のとおり可決・同意しました。

審議した議案と各議員の賛否

議案番号	議案名	賛否数		議員名											
		賛成	反対	飯田 英樹	石山 淳	関根 健輔	小野瀬とき子	櫻井 重明	伊藤 豊	柴田佑美子	小沼 正男	今村 和章	勝村 勝一	坂本 純治	菊地 昇悦
議案第59号	土地改良事業の施行について	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第60号	大洗町における土地改良事業の経費の賦課徴収に関する条例の一部を改正する条例	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第61号	大洗町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第62号	大洗町特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第63号	大洗町印鑑条例の一部を改正する条例	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第64号	大洗町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第65号	大洗町国民健康保険税条例の一部を改正する条例	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第66号	大洗町土砂等による土地の埋立て等の規制に関する条例の一部を改正する条例	11	0	※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第67号	令和5年度大洗町一般会計補正予算(第5号)	11	0	長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第68号	令和5年度大洗町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第69号	令和5年度大洗町介護保険特別会計補正予算(第2号)	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第70号	令和5年度大洗町営公園墓地事業特別会計補正予算(第1号)	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第71号	令和5年度大洗町水道事業会計補正予算(第2号)	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第72号	令和5年度大洗町下水道事業会計補正予算(第1号)	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第73号	4国補道改第5-1-14号橋梁修繕工事請負契約の変更について	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第5号	大洗町農業委員会委員の任命について	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第74号	令和5年度大洗町一般会計補正予算(第6号)	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第75号	令和5年度大洗町水道事業会計補正予算(第3号)	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○は賛成、×は反対、-は欠席 ※議長は賛否同数時のみ加わります。

人事案件

▽大洗町農業委員会委員の任命について

任期 令和6年1月1日～
令和7年3月31日

氏名・住所

深作 勝久（大洗町成田町）

選挙

▽大洗町選挙管理委員会委員及び補充員の選挙について

任期 令和5年12月24日～
令和9年12月23日

●大洗町選挙管理委員会委員（4名）

氏名・住所

加部東 肇（大洗町磯浜町）

清宮 洋一（大洗町成田町）

滝本 晴男（大洗町大貫町）

加部東卓也（大洗町大貫町）

企業版ふるさと納税に係る寄附

寄附者

水戸市白梅株式会社開発計画研究所

代表取締役

井上 忍

寄附金

50万円

第2期海の街大洗創

生推進プロジェクト

の一助として

寄附報告

寄附者

匿名

寄附金 20万円

寄附目的 町の振興発展の一助として

寄附者

水戸市南町

明治安田生命保険相互会社水戸支社

支社長

中平 泰弘

寄附金

70万5千円

寄附目的 町の振興発展の一助として

寄附者

笠間市福田

有限会社茨城環境開発

代表取締役

畑岡 進

寄附金

50万円

第2期海の街大洗創

生推進プロジェクト

の一助として

本会議のようすをインターネットで録画配信を行っています。



5人の議員が登壇して発言

災害に備えよう

かつむら かついち
勝村 勝一
5 ページ

ゆっくら健康館の今後の運営

きくち しょうえつ
菊地 昇悦
6 ページ

子宮頸がんワクチンの
更なる情報周知を

しばた ゆみこ
柴田佑美子
7 ページ

大洗温泉のPRと
友好都市との交流

いまむら かずあき
今村 和章
8 ページ

町の将来に向けた取り組み

さかもと じゅんじ
坂本 純治
9 ページ

町政を問う



「町政を問う」紙面は、質問した議員が作成しています。

災害に備えよう



かつむら かついち 議員
勝村 勝一



議会映像→

はじめに 地域の危険性を知らう。地震、台風、大雨、原子力：災害は、いつ起こるか分からない。

東日本大震災から12年8か月が経過し、町民の意識が薄れているように思う。気候変動・地震の活動期か地球全体が温暖化により、日本全体も季節感がなくなり危機を感じる。

問 住民が災害の心構えをするためには、注意喚起が必要と思うが、町としての取り組みは。

生活環境課長

答 「広報おあらい」において、令和5年9月号「土砂災害から命を守ろう」、11月号「地震から命を守ろう」を掲載しました。また、原子力コラムとして、11月号まで10回掲載しました。また令和5年は、大雨による災害がありましたので、防災行政無線、個別受信機にて、避難情報に注意いただくよう放送しました。

問 広報だけでは、情報が一方通行だと思いが、直接住民に対する取り組みは。

生活環境課長

答 高齢者が集まるサロンや団体などに、防災に関することについて説明をしており、今後も続けていきます。

問 災害時にスムーズに活動するには、危険箇所の把握が必要と考えるが、どのように把握しているか。

生活環境課長

答 ハザードマップに浸水想定区域や土砂災害警戒区域の記載があります。また、今までの災害から浸水箇所などについては、そのつど記録をして把握しており、災害時に活用しています。

問 災害時に対する備えはどのようになっているのか。

生活環境課長

答 備蓄品に関しては、水や食糧は1日3食2日間約3,000人分あります。

発電機に関しては、現在17台備えています。

飲食物や発電機などが足りない場合は、業界団体や企業との協定において、協力していただく予定です。また、医療や、仮設住宅などの協定も締結して災害に備えています。

原子力災害時に使用する物や、女性・乳幼児のための物についても備蓄しています。

問 備えがあっても実際に使えなければ意味がないので、訓練が必要と思うが取り組みは。

生活環境課長

答 令和5年11月29日に地震津波が発生し原子力災害が起きた想定で、主に災害対策本部の運営についての訓練を行いました。当日は、内閣府、オフサイトセンター、茨城県に協力をいただき、テレビ会議で情報を共有する訓練にも取り組みました。

また、茨城県の防災担当の方に訓練の評価をしていただき、意見交換を行い有意義な訓練ができました。

問 町民の安全・安心のため、災害政策については、町はどのように事業評価を行っているのか。

まちづくり推進課長

答 個別事業に対する評価については、大洗町総合計画審議会を設置し、担当課の自己評価に対し、評価の妥当性等について審議を重ね、4段階で評価を決定しています。

この中で、災害への備えについては、着実に取り組みを進めていると評価をいただいておりますが、一部実績値が年次目標に達していない施策もあり、後れを取り戻す必要があります。

令和6年度は、前期基本計画の最終年度を迎えることから、目標の確実な達成に向け、各課連携のもと精力的に取り組んでいきます。

ゆっくら健康館の今後の運営



きくち しょうえつ 議員
菊地 昇悦



議会映像→

はじめに 「ゆっくら健康館が廃止されるのではないか」という心配の声を利用者から多く聞いている。そこで、今後のゆっくら健康館の運営について伺う。

問 現在、ゆっくら健康館の廃止検討をしなければならない状況なのか。

健康増進課長

答 利用者の状況としまして、開館当初約20万人の利用者があった施設ではありますが、コロナ禍前の令和元年度で約13万4千人と減少傾向で推移していました。コロナの影響で令和2年度約6万7千人と急激に減少後、令和3年度約9万2千人、令和4年度10万1千人と回復傾向にはありますが、コロナ禍前への回復は難しい状況です。また、指定管理業者の運営費に関

する決算状況でも2年連続での赤字決算となっており、利用者の回復が難しい状況と考えると経営についても厳しい状況となっています。

問 施設運営における、問題や課題と考えられることはどのようなことであるか。また、それは廃止をしなければ解決できないことなのか。

健康増進課長

答 利用者減少や運営費の問題以外でも建物の経年劣化を含めた老朽化による問題もあります。町としては、令和7年度末の指定管理機関の終了に向け、存続や廃止を含めた総合的なゆっくら健康館のあり方を検討していきます。

問 町議会では、令和5年第3回議会定例会において、「廃止に向けて検討を進めるべき」との審査報告をした。その中で町に対し、「報告内容を十分考慮することを求める」となっているが、その考慮すべきことは、問題と思われることを述べたものであり、改善できる内容であると考えられ、どうしても廃止しなければ解決できないことではない。町はどのように受け止めているか。

町長

答 町として、現時点で継続・廃止・移転などの方向性を決定しているわけではありません。しかし、議会からのご意見は真摯に受け止め、人口減少・高齢化社会での行政サービスとしての施設のあり方、将来ビジョンを調査・検討し、議会と連携しながら進めていきます。

おわりに

町の将来像に関する町民アンケートでいちばん多いのは、「健康と福祉が充実した心豊かに生活できるまち」となっている。ゆっくら健康館は、高齢者の憩いの場、交流の場でもあり、廃止しないことを望んだ意見の声であると捉えられることから、ゆっくら健康館の存続を強く要望します。



ゆっくら健康館

子宮頸がんワクチンの 更なる情報周知を



しばた ゆみこ 議員
柴田 佑美子



議会映像 →

はじめに

「子宮頸がん撲滅に向けた取り組みについて」

2023年6月、国立がん研究センターはHPV（ヒトパピローマウイルス）が引き起こす子宮頸がんの国内の現状や予防策をまとめた報告書を発表した。報告書では子宮頸がんの死亡率が減少傾向の諸外国に対し、国内では横ばいが続いているデータが紹介されている。

同センターは「子宮頸がんはワクチンと検診によって予防できる。積極的勧奨の中止で接種を逃してしまった世代への対応が急務」と呼び掛けています。

問

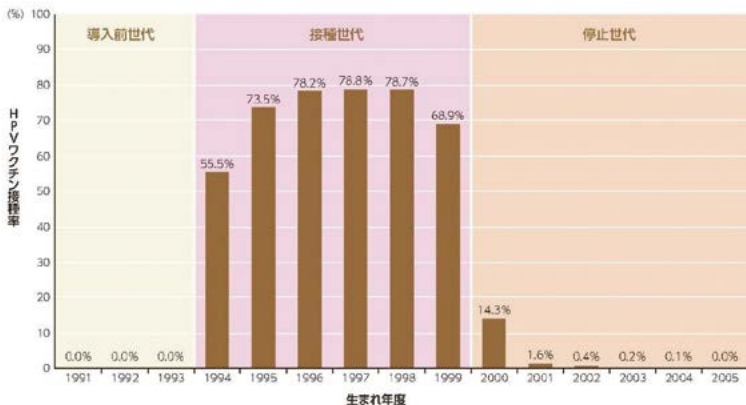
キャッチアップ接種対象の少し上の世代である1995年生まれ〜1998年生まれ世代が接種率70%以上であることを考えると、現在の接種率は相当低いと感じる。接種率の伸び悩みは何が原因と考え

健康増進課長

られるか。

答

積極的勧奨が中止される前、テレビ等で副反応が出てしまうとの報道が盛んにおこなわれた影響で、接種者や保護者に子宮頸がんワクチン接種に対する恐怖感があるのだろうと考えています。町としては、子宮頸がんを予防できる有効な機会ですので、接種する・しないを含めた判断材料となるよう対象者に資料をお送りしています。



出典：Nakagawa S, Ueda Y, Yagi A, et al. Corrected human papillomavirus vaccination rates for each birth fiscal year in Japan. Cancer Sci. 2020;111(6):2156-2162.

日本のHPVワクチン接種率

問

国は「安全性について特段の懸念が認められないことが確認され、接種による有効性が副反応のリスクを上回る」として積極的勧奨を再開しました。キャッチアップ接種は令和6年度末で終了するが、町として周知・啓発をどのように取り組むのか。

健康増進課長

答

キャッチアップ接種の状況ですが、対象者778名中、現在接種を始められている方が107名で接種率は約13・8%となります。町では積極的勧奨が再開されて以降、ホームページでの広報だけではなく、該当の方へ直接通知で周知を行っています。令和6年度末の接種期間の終了に向け、直接通知を含め複数の周知方法を検討し、接種機会を逃すことの無いよう周知・啓発に取り組んでいきます。

その他の質問

・自転車ヘルメットの購入補助制度を

※キャッチアップ接種 自費5〜10万円を無料で接種できます。
対象者…1997年度生まれ〜2006年度生まれ
期間…令和4年4月〜令和7年3月

大洗温泉のPRと 友好都市との交流



いまむら かずあき
今村 和章 議員



議会映像➡

○友好都市との活発な民間交流を促進し、観光に繋げる

問 友好都市もしくは災害協定等を締結している市町村はいくつあるのか。

秘書広報課長

答 令和5年12月現在、別表のとおり国内16、国外2の計18自治体と協定を締結しており、交流面については、例として国内の締結先の自治体と相互の観光イベント事業や芸術文化事業の参加、小学生を対象とした体験活動等を実施しています。

市町村名	内容
群馬県 高崎市	地域間交流に関する協定
栃木県 日光市	観光パートナー都市協定
北海道 苫小牧市	観光パートナー都市協定
岡山県 鏡野町	防災応援協定
鳥取県 三朝町	防災応援協定 友好都市協定
群馬県 種家村	友好都市協定
茨城県 大子町	地域間連携協定 災害対策支援協力に関する覚書
栃木県 那須町	友好都市協定 産業振興の連携協力に関する覚書 災害対策支援協力に関する覚書
秋田県 にかほ市	友好都市協定 災害対策支援協力に関する覚書
栃木県 上三川町	友好都市協定 災害対策支援協力に関する覚書
群馬県 片品村	友好都市協定 災害対策支援協力に関する覚書
長野県 小海町	友好都市協定 災害対策支援協力に関する覚書
栃木県 野末町	災害対策支援協力に関する覚書
新潟県 村上市	友好都市協定 災害対策支援協力に関する覚書
ポーランド共和国 オトポツク市	友好都市協定
青森県 黒川町	友好都市協定 災害対策支援協力に関する覚書
山梨県 富士川町	友好都市協定 災害対策支援協力に関する覚書
フィリピン共和国 ラブラブ市	友好都市協定

協定等締結市町村

問 双方の市町村において友好都市であることを知っていただくためには、民間レベルでの交流を増やしていくことが望ましいと考える。

答 来町していただいた方へのメリットのあるサービスは提供できないのか。(例えば、友好都市を対象とした宿泊プランやツアーなど)

商工観光課長

答 現状として、友好都市との観光面での交流については、主に各都市で行われるイベント等に参加して、観光PRや大洗ブランド認証品販売の実施や、逆に大洗町の「あんこう祭」にも参加いただくなどの交流を行っています。行政主導の事業が多くなっています。宿泊プランやサービスの提供については、事業者がメリットを感じて、業界が一体的に取り組むことが必要です。ありますが、友好都市について認知が進んでニーズが生まれれば、民間においても取り組みが活発になっていくのだろうと考えます。

提言

友好都市プランが実現した後は、大洗町民が友好都市へ行った際、同様のサービスを受けられることを希望する。

問 大洗が温泉地であることをPRして利用促進と観光の一助に

答 現在、大洗温泉を利用している施設はいくつあるのか。また、宿泊以外で日帰りの一般客が入浴できる施設はあるのか。

商工観光課長

答 現在、10施設が大洗温泉を利用しており、そのうちの7つが宿泊施設での利用です。また、一般客が日帰り入浴でき

る施設はゆっくり健康館のみで、宿泊施設で日帰り入浴を行っているところは、現状ではありません。

問 ほかの温泉地では、いくつかの施設を回ることができる場所があるが、大洗でも取り組むことはできないか。

商工観光課長

答 全国の温泉地では、一定額で複数の施設で入浴できる、湯めぐりチケットや入湯手形などを、地域の旅館組合等が発行して温泉地一体の活性化を図っているところが多くあります。大洗町においては、温泉導入施設が限られており、日帰り入浴を行っている施設も少ないので、現状では難しいと考えます。また、観光客だけでなく町民にも大洗温泉の認知が進んでいないという課題もあります。町民の利用が進めば、健康増進とともに町内外への大洗温泉のPRにもつながると思うので、温泉導入施設の拡大とあわせて町民の利用促進を図っていきたいと思います。

提言

町民が普段より利用することによってPRが進められると考える。また、現在、「ゆっくら健康館」は運営の課題もある。どの温泉施設も利用可能となれば、複数の温泉施設を回ることができ、入湯される方の楽しみ増になると良い。



町の将来に向けた取り組み



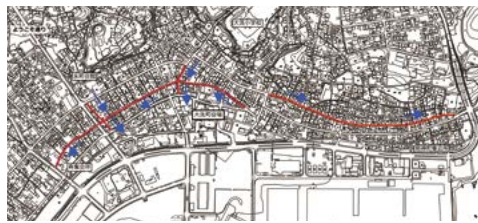
さかもと じゅんじ 議員
坂本 純治 議員



議会映像 →

○道路体系について
問 人口減少が進み、近い将来、町の人口が一人になると予想される中、住みやすい街にするために、現在の一方通行の交通規制は、このままの体系でよいのか伺う。
 道路体系は、住民要望により町から警察署へ要請し、最終的には公安委員会が決定する流れであるが、現在の道路体系は、海岸線やバイパスの二車線道路ができる前に、混雑を防ぐ方法としての一方通行であると認識している。
 人口が減少し、生活道路として更なる利便性の確保から、再考の必要性を感じるが、町はどのように考えているか。

答 町長
 幅員の広い道路でありながら一方通行の箇所もあれば、狭隘な道路でありながら相互通行の箇所もあり、一方通行の規制は、道路の幅員のみならず様々な理由があると考えられることから、町で現状を整理し、交通規制の権限を有している警察と



主な一方通行規制箇所

協議をしていきたいと考えています。
 また、生活や観光の利便性向上に向けて、一方通行のみならず、まちづくり全体として整理をしていきます。

○幼稚園や保育園の在り方、少子化対策について
問 少子化、更には茨城県の非婚率27・4%、また、現在、町の子どもの年間出生人数が50人となっている中、祝町幼稚園や保育園の在り方について伺う。

答 教育次長兼学校教育課長
 祝町幼稚園の園児数の推移をこの10年間でみると、平成27年度の41人をピークに減少し、令和元年10月開始の「幼児教育・保育の無償化」の影響も加わり、2年度は18人となりました。その後も減少し、令和5年度は、4歳児4人、5歳児4人、合わせて8人となっています。さらに、3歳児向け子育て支援事業「もも組」の希望もない状況となっています。
 園児数の減と大洗町の出生数の状況から見て、今後の入園者増が期待できないこと、このような状況では、幼児教育の目的である、学校教育法第23条で示されている「集団生活を通じての学び」が実現できません。合わせて、築51年の施設の老朽化、入園児童数に対する費用対効果等、総合的に判断し、苦渋の決断となりますが令和6年度までの運営、又は令和7年度までの運営のいずれかとするにとしました。その方向性を踏まえ、令和6年度の入園募集を行ったところ、4歳児の応募は結果的にありませんでした。結論といたしまして、現5歳児をしっかりと卒園するまで教育し、令和6年度末で閉園することといたします。

子ども課長
答 令和5年11月1日現在、町内の公立保育所・民間の認定こども園につきましては合計で352名の入園者がいます。各園と

も受け入れにおきましては、バランスを見ながら適切に対応している状況です。ちなみに公立の第一保育所につきましては、11月1日現在45名の利用者がおり、70名の定員に対して64・3%の入所率となっています。

問 人口減少と少子化対策として、兵庫県明石市の成功実例があるが、どのような内容で、その結果報告を踏まえ、町は財政の組替えの必要性について伺う。

答 まちづくり推進課長
 明石市では、平成25年以降、人口が連続して増加しています。
 主には、神戸市や東播磨地区など近隣からの流入によるもので、なかでも子育て世帯の増加が顕著となっています。
 こうした人口増を支える一つの政策として、明石市では独自に5つの無料化と題し、18歳未満の医療費や中学生給食費などといった行政サービスを所得制限なく誰もが受けることができ、結果として、人口の押し上げに繋がっています。

答 町長
 予算の組替え配分については、時代の流れにあった形で、今何が求められ必要なかを精査をし、ゼロベースの視点を持って、来年度の予算編成に臨んでいきたいと考えています。
 一方で、子育て支援をはじめとする人口増対策については、無償化など行政サービスの競争激化、いわゆる過当競争の局面に突入しており、本町の財政力では、必ずしもニーズに対応できる訳ではありません。
 このため、経済的合理性だけを求めるだけでなく、既存施策についても、しっかりとゼロベースで見直し、時代の変化の即応できるように引き続き取り組んでいきます。

町内中学校のオンライン英会話授業を見学しました

“英語教育充実の町”に向けて、町内の小学校（5・6年生）、中学校（全学年）ではオンライン英会話授業に取り組んでいます。

フィリピンの英語講師とインターネットを介し、コミュニケーションを図りながら生きた英語を身につけようと懸命に取り組む生徒たちの姿がとても印象的でした。

南中学校(1年1組)

令和5年12月12日(火)



第一中学校(2年1組)

令和5年12月15日(金)



原子力事業所 視察見学

開催日：令和5年12月13日（水）
場所：国立研究開発法人
日本原子力研究開発機構

内容：概況説明
大洗研究所

施設見学

○高速実験炉「常陽」

○HTTR

（高温工学試験研究炉）

○水素製造試験装置

（ISプロセス）



改選後、議会新体制となったことから、改めて原子力について学びました

行政視察の 受入れ状況

全国各地より大洗町へ
お越しいただいています。



①群馬県 片品村議会 総務観光常任委員会（6人）

人口：4,012人（令和5年11月1日現在）

面積：391.76km²

訪問日：令和5年11月14日（火）

視察の目的：ふるさと納税の取り組みについて
議会活性化について

対応者：石山副議長

※片品村とは、平成26年に友好都市協定を締結
しています。



②茨城県 美浦村議会 厚生文教常任委員会（4人）

人口：14,534人（令和5年4月1日現在）

面積：66.61km²

訪問日：令和5年11月27日（月）

視察の目的：教科教室型の授業及び校舎について
（南小学校・南中学校）

対応者：飯田議長



令和6年 第1回議会定例会のお知らせ

令和6年3月1日(金)開会を予定しております。

◆会期日程・審議内容等、詳細につきましては、週報、ホームページ等にて改めてご案内いたします。

議会日誌

11月	12月	1月
7日	1日～5日	9日
第1回議会臨時会	第4回議会定例会	議会広報編集委員会
議会広報編集委員会	議会運営委員会	
群馬県片品村議会視察来町	議会広報編集委員会	
議会運営委員会	議会運営委員会	
議会全員協議会	英会話授業視察見学(南中)	
茨城県美浦村議会視察来町	日本原子力研究開発機構大洗研究所視察見学	
	英会話授業視察見学(一中)	
	衆議院議長公邸訪問	

おおあらいまちクイズ

問題

昭和60年に大洗へ北海道2港とカーフェリーの定期運航が開始されました。現在は苫小牧港のみですが、当時、もう一つ就航となった港はどこでしょうか？
①から③の中から選んでね。

- ① 釧路港
② 函館港
③ 室蘭港

応募方法

- 1 はがき又はEメール
2 答えと住所、氏名、年齢、電話番号、本紙へのご意見やご感想等ありましたら、あわせてお寄せください。

答え／番
住所／大洗町1234-5
氏名／大洗 太郎
年齢／20歳
電話番号／012-345-6789
ご意見・ご感想／
□□□□□□
□□□□□□



宛先

- はがきの場合
〒311-1392
大洗町磯浜町6881-275
大洗町議会 議会だより広報委員会

● Eメールの場合
件名を「おおあらいまちクイズ 2008号」にして gikai@town.oarai.lg.jp まで送信してください。

☆締め切り

2月22日(当日消印まで有効)
正解者の中から抽選で10人の方に1,000円分の図書カードを差し上げます。なお、当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。

NO.2008の答え

- ① 護国寺

編集後記

本年の干支は甲辰の年、龍のように勢いよく活気あふれる年になると言われています。

コロナウイルス感染症も5類に移行され、日本もようやくウィズコロナからアフターコロナに転換されました。本町でも、それに伴い様々なイベントが開催され大いに盛り上がることを思います。

さて、「議会だより」は町民の皆様にとどのような取り組みをしているのか、町政はどういうふうになっているのかを伝える広報紙となっています。さらに、皆様に読んでいただくように議会広報編集委員会メンバー全員で努力して参ります。

最後に、令和6年が町民の皆様にとりまして喜びに包まれる一年でありますよう、心よりお祈り申し上げます。

関根 健輔

議会広報編集委員会

委員長 伊藤 豊
副委員長 関根 健輔
委員 今村 和章
委員 小野瀬とき子

大洗町議会ホームページ

議会の会期日程等のお知らせや議会活動のほか、議会のしくみなどについて掲載していますので、ぜひご覧ください。

大洗町議会

検索